

かまくら

ひろまちだより VOL.5

主なニュース

- ・ホタルの季節です
- ・モリアオガエルが産卵



ホタルの季節です

5月下旬頃より、広町緑地の各所でホタルが舞いはじめました。

まず最初にあらわれるのは光の強いゲンジボタル、それに続いて、ゆらゆらと幽かに光るヘイケボタルがあらわれます。

雨が降りそうで降らない、そんなもやもやした天気の時がホタルを多く見られる好機です。

梅雨時で園路がぬかるむ場合がありますので、鑑賞の折には、足元にくれぐれもお気をつけ下さい。



光が強く
曲線的に飛ぶゲンジボタル



光が弱く
直線的に飛ぶヘイケボタル

半夏生の見頃は7月上旬

6月下旬頃より、広町緑地の林縁にヤマユリが咲き始めています。

一方、これから7月上旬にかけて見頃を迎えるのは、葉の表面が白く化粧をしたように変化するハンゲショウ。御所川沿、かえる池と呼ばれる地点のあたりが、ハンゲショウ鑑賞のスポットとなっています。

自然状態では、日の当たる湿地などに群生しますが、管理事務所脇の花壇にも植えられていますので、散策の際は是非ごらんください。



広町緑地を歩こう vol.4 ～ハンゲショウ群生地へ～



管理事務所から御所川沿いを進み、通称カエル池（鎌倉広町緑地散策マップ6番付近）に至る手前に、「ハンゲショウ谷」と呼ばれる枝谷戸があります。夜にはまだホタルが飛び交う7月初旬、この枝谷戸でハンゲショウの葉が白く変化する様子が見られます。「半夏生」は雑節のひとつともなっており、夏至から数えて11日目、月日でいうと7月初旬を示す目安にもなっています。

※鎌倉広町緑地リーフレット中面「鎌倉広町緑地散策マップ」をご参照ください

季節の草花紹介 vol.1 ヤマユリ



山中や林縁で見られる大型のユリ、濃厚で強い独特の香りを発します。広町緑地では、住宅地から御所谷入口に至る途中の林縁で見られるほか、畑沿いの斜面や、山中の外周路（鎌倉広町緑地散策マップ12番～13番付近）でも見ることができます。

※鎌倉広町緑地リーフレット中面「鎌倉広町緑地散策マップ」をご参照ください

季節の動物紹介 vol.1 モリアオガエル



広町緑地で見られるカエルのうち、一番遅くに産卵するモリアオガエル。ニホンアマガエルやシュレーゲルアオガエルと似ていますが、モリアオガエルは一回り大きく、樹上に白い泡のような卵塊を産みつけるのが大きな特徴です。

広町緑地では、おもに田んぼがある付近で卵塊が見られますが、成体はなかなか見ることができません。

夏休みのイベント紹介

これから夏にかけて、ガイド「里山さんぽ」として『夜の昆虫観察(8月5日(土))』、『夏の蝶観察8月26日(土)]』、講座として『藍染め教室(8月27日(日))』の3つのイベントを開催します。ガイドは自由参加(参加費200円)、講座については材料の都合上、事前予約制となっています。

※イベントの詳細に関するお問い合わせは、管理事務所まで



夜の昆虫観察は夏休みの人気イベント

● 鎌倉広町緑地管理事務所のご利用案内

鎌倉市津1133番地 ☎0467-32-5112 ホームページアドレス: <http://www.kamakurahiromachi.com>

運営時間: 午前8時30分～午後5時15分 年中無休 ※トイレ利用は管理事務所の運営時間のみとなります。